

登録コード	FSC03500	開講年度	2026			
授業題目	感性デザイン特論				担当教員	長尾 幸郎
英文授業名	Advanced Kansei Design				副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	水曜・2時限	対象学生
講義室	繊維 2 7 番講義室		授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】				【授業の達成目標】	
	26FS加・繊維学					
	【専攻】基礎科学に関連する総合的な自然科学分野の普遍的基礎学力，さらにそれを発展的に応用できる能力				基礎科学に関連する総合的な自然科学分野の普遍的基礎学力，さらにそれを発展的に応用できる能力	
	【専攻】繊維科学に関連する学際・業際領域を切り拓く創造的能力				繊維科学に関連する学際・業際領域を切り拓く創造的能力	
	【専攻】専門分野において企画・管理等を行えるマネジメント能力				専門分野において企画・管理等を行えるマネジメント能力	
(2)授業の概要	イノベーション創出が求められる時代です。 基礎的な経営戦略のフレームワークを学び、アイデア創出からコンセプト構築、そしてプレゼンテーションを高める訓練を行います。 事業企画とビジネスデザイン活動を長年経験してきた教員が実務経験を活かして講義を行います。					
(3)授業計画	■ ■ 1 0 0 分授業 1 4 回で行います ■ ■ 《製品企画とデザイン》 第 1 回 ガイダンス、製品企画基礎 第 2 回 デザインの方法論 《経営戦略基礎とデザイン》 第 3 回 戦略とは？ 第 4 回 資源戦略とSWOT分析 第 5 回 資源戦略とVRIO戦略 第 6 回 製品ポートフォリオ・マネジメント（PPM） 第 7 回 競争戦略、ファイブフォースモデル 第 8 回 ドメイン戦略 《その他の経営戦略と最終プレゼンテーション》 第 9 回 イノベーションとは？ 第 1 0 回 ビジネスモデル・キャンバス 第 1 1 回 シェアリングエコノミー 第 1 2 回 ビジネスエコシステム、ナレッジマネジメント 第 1 3 回 講義まとめ、補足 第 1 4 回 個人プレゼンテーション					
(4)成績評価の方法	講義態度、グループディスカッション、個人課題、プレゼンテーションで評価します。 講義中の演習及び講義後の小課題が多いので、14回講義への出席を求めます。 尚、期末テストは行いません。					
(5)成績評価の基準	評価基準は次の通り 秀： 授業の達成目標の水準から見て卓越している 優： 授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良： 授業の達成目標の水準よりやや上にある 可： 授業の達成目標の水準にある 不可（D）： 授業の達成目標の水準よりやや下にある 不可（F）： 授業の達成目標の水準にない					
(6)事前事後学習の内容	小課題は講義後に提出し、次回講義で学生が発表し共有します。 最終課題は個人課題として提出し、最後の講義にて全員がプレゼンテーションを行います。					
(7)履修上の注意	講義やグループディスカッションをベースに演習にて独自のコンセプトを生み出すように心がけて下さい。					
(8)質問,相談への対応	随時受けつけます。 研究室：H棟502号室 メールアドレス：y_nagao@shinshu-u.ac.jp					
(9)授業の形式	講義、グループディスカッション、個人課題を並行して行います。他の学生の意見やアウトプットにも関心をもって取り組んで下さい。					
(10)学生へのメッセージ	イノベーション力を高めるには経営戦略の基礎知識も必要ですので、学びながら視野を広げて下さい。 また、発想力が問われる時代です。日頃から意識的に考える力を養うことが重要です。 現状の課題だけではなく、未来志向で考える。 多様な事象、分野を横断的に捉えて新たな気づきを得る。					
【教科書】	「経営学入門（上）」（榊原清則、日経文庫）946円					
【参考書】	講義資料にて示します。講義資料は講義後にアップします。					